

2008年5月23日
MR/J19/08



UNITED NATIONS
UNIVERSITY

メディア用原稿
非公式記録

国際連合大学 広報部
〒150-8925
東京渋谷区神宮前5-53-70

Tel.: 03-5467-1212
Fax: 03-3499-2828
E-mail: media@unu.edu
Website: http://www.unu.edu/

第1回野口英世アフリカ賞受賞記念講演会

内容： 第1回野口英世アフリカ賞受賞記念講演会
日時： 2008年5月29日（木）午前10時～午後12時
場所： 国連大学本部ビル（渋谷区）3階ウ・タント国際会議場
主催： 内閣府
共催： 日本学術会議(SCJ)、国際連合大学(UNU)
後援： 外務省、文部科学省、厚生労働省

- 野口英世アフリカ賞は、黄熱病研究の道半ばでアフリカ・ガーナで亡くなった野口英世の国際的視野と功績を記念して、アフリカに関する顕著な医学研究又は医療活動における業績に対して与えられる日本国政府賞である。
- 第1回の受賞者は、医学研究部門はロンドン大学衛生熱帯医学校教授、ブライアン・グリーンウッド博士、医療活動部門はケニア国家エイズ対策委員会委員長、ミリアム・ウェレ博士。
- 授賞式は、5月28日（水）に第4回アフリカ開発会議（TICADIV）において行われる。受賞者には、賞状、賞牌、及び賞金1億円が贈られる。受賞者は、5月29日（木）に国際連合大学にて開催される第1回野口英世アフリカ賞受賞記念講演会において講演する。
- ブライアン・グリーンウッド博士は『マラリアはどこまで根絶できるか?』、ミリアム・ウェレ博士は『野口英世博士の精神によるアフリカ保健向上の発展性—実証と忍耐—』と題して講演を予定。
- 日英同時通訳つき。

詳細はこちらをご覧ください。 <http://www.cao.go.jp/noguchisho/>

当シンポジウムの取材に関する連絡先：

国連大学広報部、担当：谷野（やの）（TEL:03-5467-1311、e-mail: media@unu.edu）

講演者について

- ブライアン・グリーンウッド博士（ロンドン大学衛生熱帯医学校教授）
アフリカで30年以上にわたりマラリアをはじめとする感染症の免疫病理学、疫学、人類学、行動学等に及ぶ多角的研究と実践対策に功績。
- ミリアム・ウェレ博士（ケニア国家エイズ対策委員会（NACC）委員長）
過去40年間、生涯をアフリカに住む人々特に女性と子どもの保健と福祉の向上と、コミュニティにおける基礎医療サービスの提供に尽力。

国際連合大学は、人間の安全保障や開発といったグローバルな課題に関する知識の普及と人材の育成を目的として1975年に設立された、本部（東京）を拠点に世界各地に研究のネットワークを持つ国連総会傘下の独立機関です。

MEDIA ALERT